

**KING JIM** 扉につけるお知らせライト(無線タイプ) TAL20



このたびは、扉につけるお知らせライト(無線タイプ)TAL20をお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は保証書を兼ねています。すぐにお手にできる場所に保管し、紛失しないようご注意ください。

※1 本製品は、電波法に基づく2.4GHz帯高度化小電力データ通信システムの無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本商品を使用する時に無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項をおこなうと法律に罰せられることがあります。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容、製品の仕様、デザインなどは予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- この製品は、日本国内専用です。
- 本書の作成には万全を期していますが、万一誤りなどがございましたら、当社までご連絡ください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

キングジム、KING JIM、扉につけるお知らせライトは、株式会社キングジムの商標または登録商標です。

## 安全上のご注意 （必ずお守りください!）

お使いになる方々や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

表示された指示内容を守らずに、誤った使いかたによって起こる危害および損害の度合いを、次のように説明しています。

**⚠危険** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。

**⚠警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

**⚠注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

**⚠** 気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

**🚫** してはいけない「禁止」の内容です。

**❗** 必ず実行していただきたい「強制」の内容です。

### 電池についてのご注意

<b>⚠危険</b>
<p><b>❗</b> 電池の内用液が目に入ったときは、失明などの障害のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で充分に洗った後、医師の治療を受けてください。</p> <p><b>❗</b> 外傷、変形の著しい電池は使用しないでください。</p> <p><b>❗</b> 新しい電池と使用した古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。特性の違いから、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。</p>

<b>⚠警告</b>
<p><b>❗</b> 電池の使いかたを誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したり、けがや機器故障の原因となります。電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しくお使いください。</p> <p><b>❗</b> 長時間本製品を使わない場合や、電池を使い切った場合は、本製品から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本製品を破損させるおそれがあります。</p> <p><b>❗</b> 電池の内用液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。</p> <p><b>❗</b> 電池はお子様飲み込まないように、手の届かないところに保管してください。誤って飲み込むと大変危険です。万が一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。</p> <p><b>🚫</b> 電池は火の中に入れてたり、加熱、分解、改造をしないでください。電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。</p> <p><b>❗</b> 電池は極性通りに入れてください。間違った極性で入れた場合、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本製品を破損させるおそれがあります。</p>

### 本体についてのご注意

<b>⚠危険</b>
<p><b>⚠</b>本製品は強力なマグネットを使用しております。ペースメーカーなど電子医療機器を装着した人、およびその他の電子医療機器へ本製品付属の磁石を近づけることは大変危険です。医療機器の正常な動作を損なうおそれがあります。ご注意ください。</p>

<b>⚠注意</b>
<p><b>🚫</b> 本製品を濡らしたり、濡れた手で操作しないでください。感電の原因になります。</p> <p><b>🚫</b> 本製品に強い衝撃を与えないでください。破損するおそれがあります。</p> <p><b>🚫</b> 本製品を屋外で使用しないでください。また、防水・防塵仕様ではありません。</p> <p><b>🚫</b> 本製品を直射日光の当たる場所、熱器具の付近、湿度の高い場所、埃の多い場所、激しい振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。</p>

<b>⚠注意</b>
<p><b>🚫</b> 本製品に水をかける、飲み物をこぼす、殺虫剤を吹きかけるなどはしないでください。故障や火災・感電の原因になります。液体がかかった場合には、電池を抜き販売店へご連絡ください。</p> <p><b>🚫</b> 本製品を分解、または改造をしないでください。火災・感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。</p> <p><b>❗</b> 万が一、本製品または本製品の一部分が破損した場合、そのまま使用せずすぐにご使用を中止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p> <p><b>🚫</b> 本製品に、磁気記録媒体(フロッピーディスク、磁気カード、磁気テープ、プリペイドカード、キップ、MO、MD など)を近づけないでください。本製品のマグネットにより磁化されて使用できなくなることがあります。</p> <p><b>🚫</b> 本製品に各種電気機器、映像機器、通信機器(スピーカー、CD・DVDプレーヤー、ブラウン管、携帯電話、時計など)を近づけないでください。正常な動作が妨げられたり、故障につながるがあります。</p>

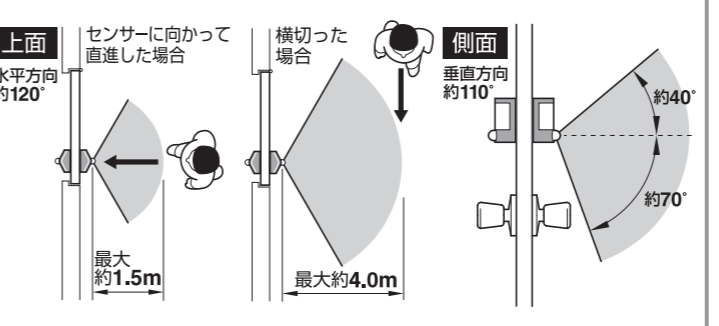
## ⚠ 取り扱い上のご注意

本製品は、連絡・報知用であり、生命救助、事故、犯罪防止を目的とする機器ではありません。死亡、傷害、犯罪などの被害における責任は負いかねますのであらかじめご了承ください。

- センサーの感知範囲を素早く通り過ぎたり、センサーの真正面から近づくと、センサーが感知しない場合があります。
- 使用環境温度が動作環境の温度範囲を超えると、感知性能が落ちたり、誤動作する場合があります。
- 乾電池の容量が少なくなると正常に動作しない場合があります。
- センサーに衝撃が加わると変形や損傷により、感知性能が落ちたり、動作不良をおこしたりする場合があります。
- 本製品が汚れた場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン/シンナー／アルコール／洗剤などを用いると外装が変質するおそれがありますので、使用しないでください。

## 人感センサーについて

本製品は、人感センサーを使用しています。本製品は床から1.2m程度の高さに設置してください。その場合の感知距離および角度は下の図をご確認ください。



- 人感センサーは感知範囲内の赤外線の原因の動きを検知するセンサーです。そのため、人体以外にも下記のような赤外線の動きを検知することがあります。
  - <本製品が誤動作しやすい可能性のある場面>
    - ・設置された扉の開閉により、センサーの感知範囲内に変化があったとき
    - ・小動物（犬、猫、ネズミなど）が通過したとき
    - ・エアコンなどによる空気の対流で、急激な温度変化がセンサーの感知範囲内であったとき
- 人感センサーは感知範囲内でも赤外線の動きを検知できない場合があります。
  - <本製品が動作しない可能性のある場面>
    - ・周囲の気温と人の体温の差が近いとき（夏の高温時や寒冷時に外気で冷やされたコートを着ているときなど）
    - ・ガラスなど赤外線を透過しにくい物体がセンサーと感知物体の間にあるとき
    - ・人が動かず静止しているとき
    - ・センサーに埃などが付着しているとき

## 電波に関する注意事項

本製品は、電波法に基づく2.4GHz帯高度化小電力データ通信システムの無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本商品を使用する時に無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項をおこなうと法律に罰せられることがあります。

- ・本製品を分解／改造すること
- ・本製品に記載の証明マーク※1 を消すこと

- 本製品は2.4GHz無線機や無線LAN 機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。
- ・本製品を使用する前に、近くで「他の無線局※2」が運用されていないか確認してください。
- ・万一、本製品と「他の無線局※2」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

- ※1 特定無線設備の技術基準適合マーク（技適マーク）は、本体背面右下のラベルに表示されております。
- ※2 「他の無線局」とは、本製品と同じ2.4GHzを使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

## ⚠ 動作に関するご注意

センサーが反応しない場合は以下をご確認ください。

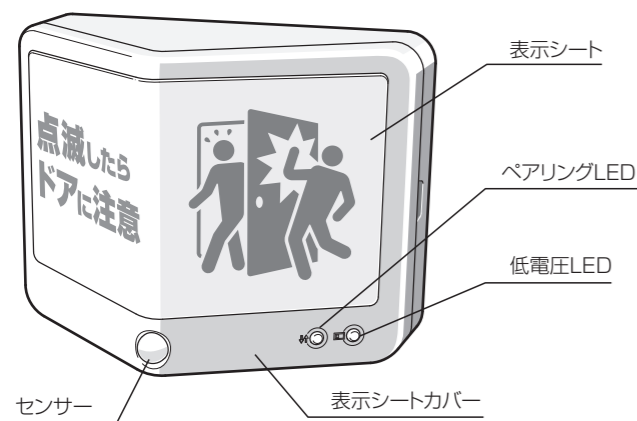
- 電源をONにした直後や再接続した直後は最大40秒程度はセンサーが反応しない場合があります。
- 音量スイッチ/ライトスイッチがOFFになっていないかご確認ください。
- 本体同士の接続が切れていないかご確認ください。接続が切れている場合、ペアリングLEDが点滅します。
  - ・ペアリングLEDが点滅している場合は、接続先の本体の電源がOFFになっているか、シングルモードになっている可能性があります。接続先の本体の電源をONにするか、モードスイッチをMULTIにしてください。
  - ・上記の確認事項で解決されない場合は、本体の接続情報をリセットする必要があります。本書裏の「本体の再接続」に従い、本体2台をリセットした後、再接続をおこなってください。

## 主な仕様

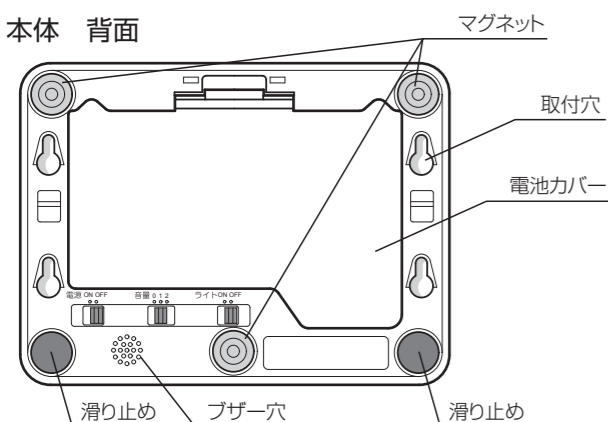
通信方式	無線通信(2.4GHz帯)
通信距離	最大約10m <p>※使用環境により異なります。</p>
電源	1台あたり単2形アルカリ乾電池×4本(別売)
電池寿命	約2年(1日あたり30回センサーが感知時) <p>※使用条件により異なります。</p>
感知距離	本体に向かう時：最大約1.5m <p>本体の正面を横切る時：最大約4.0m</p> <p>※使用環境により異なります。</p>
感知角度	水平方向：約120° <p>垂直方向：約110°</p> <p>※使用環境により異なります。</p>
動作環境	温度：5～35℃ <p>湿度：30～80％ ※非結露</p>
保存環境	温度：-10～55℃ <p>湿度：5～80％ ※非結露</p>
外形寸法	1台あたり 約140(W)×75(D)×105(H)mm
質量	1台あたり 約300g(電池除く)
セット内容	本体(2台) <p>取付補助板(2枚)</p> <p>表示シート(2種類各2枚)</p> <p>取扱説明書(保証書付)</p>

## ■ 各部の名称と機能

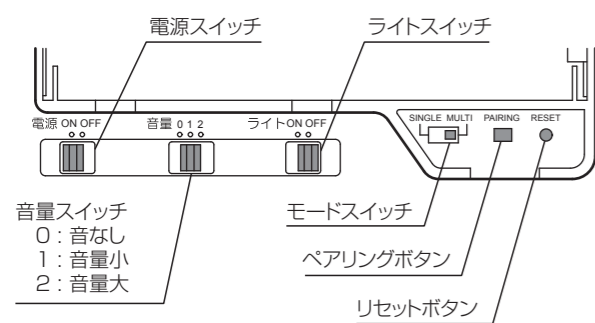
### ● 本体 前面



### ● 本体 背面

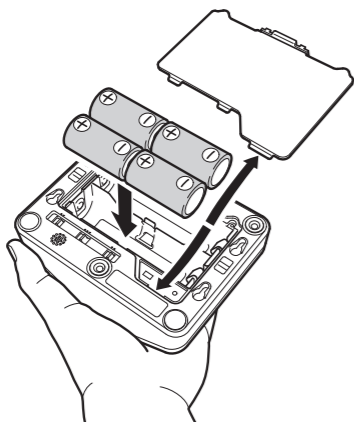


### ● 本体 スイッチ (背面/電池カバー内)



## ■ 電池の入れかた

- 1 本体の電源がOFFになっていることを確認します。
- 2 本体裏側にあるツメを押し、電池カバーを開けます。
- 3 +の極性表示に合わせて、単2形電池(別売)4本をセットして、電池カバーを閉めます。



### !! ご注意 !!

- 電池残量が少なくなると、低電圧LEDが赤く点灯します。すみやかに新しい電池と交換してください。

### 表示シートの交換方法

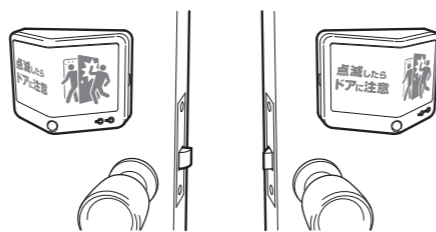
表示シートは、1台につき2種類あります。お好みのシートを本体にセットしてご利用ください。

プリンタ用OHPシート(透明フィルム)に印刷すればオリジナルの表示シートを使用することができます。  
シート寸法: 154×76mm シート厚み: 0.1mm

- 1 本体の表示シートカバーの両側に爪をかけ、親指で本体前面を支えながら引っ張って取り外します。
- 2 透明のカバーを外し、表示シートを交換します。
- 3 本体に透明のカバーを付けた後、表示シートカバーを元のようにはっきりと取り付けます。

## ■ 使用方法

- 1 本体の電源をONにし、ペアリングLEDが点滅していることを確認します。
- 2 もう一方の電源スイッチをONにすることで、2台の接続が完了し、ペアリングLEDが消灯します。
- 3 接続状態の2台を床から1.2m程度の高さに設置します。



### シングルモード

モードスイッチをSINGLEにすれば、1台単体で使用できます。もう一方の本体は電源をOFFにするか、同じくシングルモードでご利用ください。シングルモードにした場合は、本体同士の接続が解除されます。再び2台を接続して使用する場合は、2台ともモードスイッチをMULTIにすると自動で再接続されます。

### 本体の再接続

電池交換時などは電源を入れなおすと自動で再接続されます。自動で再接続できない場合は、電源がONの状態でも2台ともリセットボタンを4秒長押しした後、どちらか1台のペアリングボタンを4秒長押しすれば再接続できます。

### !! ご注意 !!

- 本機の無線通信の最大距離は約10mです。接続状態は設置環境によって不安定になる場合がありますのでご注意ください。

## ■ 動作イメージ

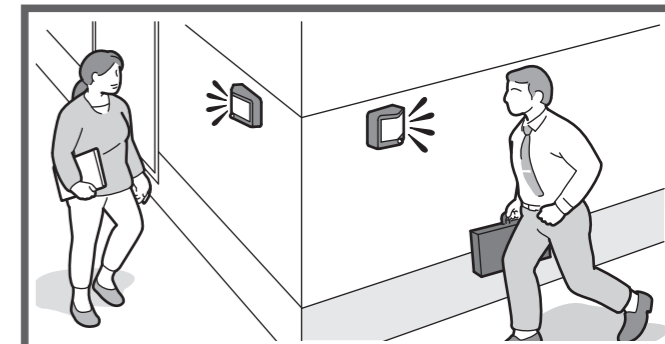
**扉で使用する場合** 扉の開閉による衝突を防止できます。



**シングルモードで使用する場合** 危険な場所に近づいたときの警告などに最適です。



**壁で使用する場合** 通路や曲がり角などでの衝突を防止できます。



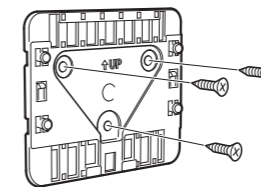
- 接続状態でセンサーが感知した場合、接続先の本体が反応します(約2秒間)。
- シングルモードではセンサーが感知した場合、感知した本体自身が反応します(約2秒間)。
- 上記の動作中にセンサーが感知をした場合は、その時点から再度約2秒間の動作をします。

## ■ 磁石が付かない場所で使う場合

- 1 付属の取付補助板を壁面に取り付けます。取付補助板は必ずUPの向きに取り付けてください。

### 木ネジを使う場合

床から1.2m程度の高さになるように、市販のM4の皿木ネジで取付補助板を壁面に取り付けてください。

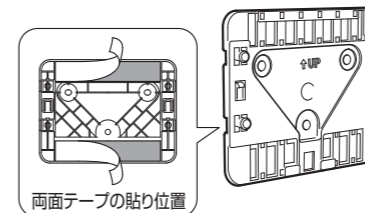


### !! ご注意 !!

- 本体の重さに十分耐えられる場所に固定してください。
- 壁の材質、強度をご確認の上、壁の材質や本体の重さに耐えられるアンカーやネジをご使用ください。

### 両面テープを使う場合

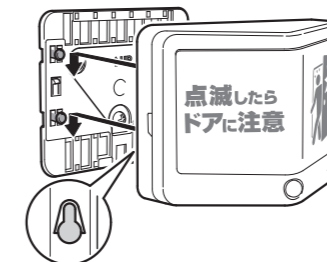
床から1.2m程度の高さになるように、市販の超強力両面粘着テープで取付補助板を壁面に取り付けてください。



### !! ご注意 !!

- 平滑できれいな面でご使用ください。
- 設置した面により保持力が異なりますので、落下しないことを十分に確認の上、お使いください。

- 2 本体背面の取付穴に、設置した取付補助板の突起を差し込み、カチッと音がするまで本体を下に押し込み固定します。



## アフターサービス

### 保証書

本保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

### 修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。製品および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご希望により有償で修理いたします。製品をお買い上げ販売店までお持ちください。なお、当社の都合により代替品に交換することで修理に変えさせていただく場合がございます。

### お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、キングジム商品取扱店、または当社お客様相談室にお問い合わせください。

### 株式会社キングジム

〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目10番18号  
<https://www.kingjim.co.jp/>

フリーダイヤル(全国共通) ナットクのパートナー  
**お客様相談室 ☎ 0120-79-8107**

FAXからの場合 0120-79-8102  
携帯電話からの場合 0570-06-4759 ※通話料お客様負担  
受付時間: 平日(月~金曜日) 午前9:00~午後5:30



アンケート実施中  
<http://kj-q.com>  
抽選で謝礼を差し上げます  
※接続料・通信料はお客様負担となります。